

第3回検討委員会ワークシートのご意見

太字：検討委員の意見 細字：市の回答、対応（以下同じ）

優先順位が不確定の為、総花的な表現になりすぎ。それぞれ「あれもこれも」の感がある。

ご指摘を受けて、対象を絞り、具体化していきたいと考えます。

行政の取り組みに重量感が必要。「これをすればこうなる」姿の表現が必要。

課題の解決へつながるよう設計し、目標や指標に反映させていきたいと考えます。各部署にも注意しながら記載するよう努めます。

実行力が保障される仕組みがあるのか？5年後、10年後の姿をどの様にリンクさせるのか。

現時点の大きな検討課題です。財政収支の予測、予算との連動、実施計画レベルでの進捗評価などで効果と持続性を持たせたいと考えています。財政課とも協議し、審議会で検討を進める予定です。

今日の委員会の意見を十分に取り入れることを期待する。

多くのご意見をいただきました。各班の意見をまとめ、各部署にもまた各委員の意見を伝え、反映していきたいと考えます。

今日の意見はフィードバックされるのか？

計画に反映させていきたいと考えます。

高齢化に伴い、若い世代の育成が必要。まちの良さも伝統の継承も早くしないと経験者が少なくなってくる。

若い人に市内の文化や伝統に触れる機会を増やし、拡充していくことが必要と考えます。

人口の割に加西市には外国の方が多く生活されている。日本の子どもたちも、交流を通して多くの事を学んでほしい。

計画に反映させていきたいと考えます。

能力のある女性には、十分な働きが出来る環境を整えてあげるべきである。

そのとおりと考えます。

介護等、女性の役割とっておられる。介護保険等が制度化されて、多くの女性が助かっておられる。

介護する家族等を支援し、介護にかかる負担を軽減できるよう取り組んでいきます。

ドメスティックバイオレンスは、暴力によって女性の尊厳を冒している。(パープルリボン等加西市も取り組んでいる。)

男女共同参画に関する学習機会を拡充していきたいと考えます。

この検討会で多くの事を学ばせて頂きました。加西市が他の市町村に比べて便利になったとはいえ、やはり交通の便が悪く、学校も少なく、働く場所が多くない現実。市政をよくするには、より多くの税収が入ること。

そのとおりと考えます。

3班は暮らしについての話し合いでした。経験豊富な方の意見を聞かせて頂き勉強になりました。検討すると言っても、とても良い事ばかり計画としてあげてあり、書いてあることが実現できれば、本当に加西は良いまちになるだろうと思えますが…。この計画を、どのように実践していくか、これから先のことが重要になると思えます。

それぞれの方からいろいろと要望があると思いますが、まず一人ひとりが自分自身を見つめ直す必要があると思えます。自分が変わらなければ何も変えることはできないと思えます。

今回、検討委員として、とても未熟だったと反省しています。今まで全く考えたこともなかった内容が並び、いったいどうやって検討すれば？と悩みました。意見を求められても考えがうまくまとまらず、思いを伝えることができませんでした。

しかし、この会に参加することが出来、多くの意見を聞く機会を与えて頂いたことに感謝しております。関心のなかったことに目を向けたり、気づきも多くありました。

今後の課題として、地域の力をもっと引き出すことができれば良いと思っています。とても大きな力になると思えますが、今は発揮できていません。

事務局の進行がまずく、委員の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、多くのご意見をいただき、事務局では気がつかなかったことも、たくさんわかるようになり、大変助けていただきました。

いつでも誰でもが集えるサロンのようなものがあればと思います。(例えば公民館で)地域を大切に、地域と共に、お互い協力し合ってよいまちづくりをしていきたいと思っています。最期まで元気に暮らすために。

誰もが気軽に公民館をサロンとして通えるようになれば、公民館の運営にも幅が広がると考えます。加西市の良さを活かした、みんなが元気なまちをめざしていきたいと思えます。

真の選択と集中。住民に希望を！！

行政をはじめ何をするにも金・人・物は不可決要素。特にお金の重要性は論を待たないと思う。しかし、財政が苦しいからできない、しない、要望をすべて断るでは全く気力、活力、信用をな

くする。満足に財政がある時は今後ともないと思う。財政がなくとも知恵は出せるはず。困らないと知恵は出ない。行政側が中心となり、何故、何故（少なくとも7回）追及し、とことん知恵を絞って住民に行政推進の希望を与えてほしい。

今こそ真の選択と集中、巧みな舵取りが不可欠と思います。

選択と集中、再度確認しました。うまく舵取りができるよう進めていきたいと思います。

出来ることから実行し、すばらしい町づくりを！！

前述と関連するが、厳しい財政の中でも、推薦者の強い意思と住民の協力で実効は可能と思う。要は、住民の考え方、気持の持ち方ですばらしい町づくりは可能。多くは望まない、何かひとつ他市にはない加西のすばらしいことを立ち上げ、実効を上げることが肝要です。（例）緑とクリーンな町加西（加西に行けばゴミひとつ、吸い殻ひとつ落ちていない）

お金を使わなくとも、市の魅力を十分作り出せることのお話だと思います。市がどんなまちにしたいのかを示し、みんなで話しあって、それをみんなで理解し、実行することですばらしいまちになるのだと思います。

既存の公共施設をもっともっと有効活用を。体力づくりにウォーキングする人は増えており、これはすばらしいこと。しかし、安全・安心してウォーキングでき、かつ、それが交流の場となれば大いに活性化する。それには既存のいこいの村、玉丘古墳公園、アクアス等を交流の場とすべく夜の照明点灯と21時までの延長を考慮してほしい。

お金をかけずに既存の公共施設を有効活用する何かよい方法はないだろうかと考えます。誰もが気軽に集まれる場所になるよう公共施設の有効活用を検討します。

基本構想、基本計画の確認結果を添付コピーに示します。

基本計画の項目も含め、適宜、訂正します。

基本計画は下表のように課題ごとに行を区切り、列の項目に記入すれば各々の関連が理解できる。

対象	背景	課題	現状	めざすべき姿	実現方策	担当	目標指標	備考
		A						
		B						
		C						

課題を基本単位に設定し、取り組み（実現方策）と目標指標を再度、整理します。担当部署は実施計画に書き込む予定です。一度、この表の形に整理し、全体の文章表記と配置を検討したいと考えます。

基本計画（案）の項目について「行政の取り組み」以降について整理すること

整理し、訂正します。